

## 会計報告

2019年度は、2ヶ月に1回の定期配送とは別に新型コロナウイルス感染症に伴う全国公立学校休校措置の対策として、「こども宅食」を利用中の620世帯に対し3月臨時便を配送しました。臨時便に関する会計に関しては定期便等（夏休み配送含む）と分けて報告いたします。

### ふるさと納税の状況

- 2019年度の事業経費（予算額 60,000,000 円）に対して 60,000,000 円を目標にご寄付を募り、ふるさと納税サイトの「ふるさとチョイス」等を通じて、94,690,441 円のご寄付を頂きました。
- 目標を上回ったご寄付については、全額文京区が「子ども宅食プロジェクト基金」において管理しています。（詳細は文京区ホームページをご覧ください。）基金については、今後の出費に使っていきます。

ふるさと納税 2019年度寄付額	94,690,441 円	
目標額	60,000,000 円	基金管理分

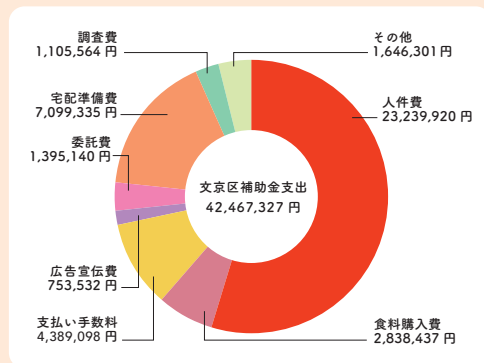
### ご寄付のつかいみち

#### 定期便配送等～予算額（目標額）のつかいみち～

- 人件費はこの活動を支えるスタッフ 16 人分のもので、
- お届けする食品の多くが、企業や団体からのご寄付です。食品購入費として計上した費用は、ご寄付いただいた食品のバランスを見て、一部追加購入するために使用しています。
- 支払手数料には、ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」の利用手数料等が含まれます。
- 広告宣伝費には、寄付者の方にこれまでの活動を報告するアニュアルレポートの作成経費が含まれています。
- 委託費には、社会的インパクト評価におけるアドバイザー費用、弁護士顧問料等が含まれています。

- 宅配準備費には、送料のほか食品梱包に必要な資材経費も含まれています。
- これらこども宅食にかかった経費は 42,467,327 円でした。2019 年度こども宅食の収入は、予算額（60,000,000 円）を精査し、52,234,220 円の補助が交付されましたので、補助交付額との差額 9,766,873 円は文京区へ返納しました。

項目	予算額	決算額	差引
人件費	23,927,200	23,239,920	687,280
食料購入費	2,912,000	2,838,437	73,563
支払い手数料	5,000,000	4,389,098	610,902
広告宣伝費	1,630,000	753,532	876,468
公式 HP 制作費	250,000	248,678	1,322
システム費	1,100,000	988,527	111,473
委託費	1,284,000	1,395,140	△111,140
宅配準備費	13,295,000	7,099,335	6,195,665
調査費	1,220,000	1,105,564	114,436
事務費	36,000	187,730	△151,730
印刷費	450,000	171,366	278,634
保険料	130,000	50,000	80,000
予備費	1,000,000	0	1,000,000
合計	52,234,200	42,467,327	9,766,873



### 臨時便配送

- 臨時便にかかる予算は、文京区より 4,916,000 円が補助金として交付されました。
- 臨時便ではお米以外についての食品寄付の調達ができなかったため、620 世帯分を購入しました。
- 4,916,000 円の補助金のうち、実際にかかった経費は 4,486,690 円であったため、差額の 429,310 円は文京区へ返納しました。

項目	予算額	決算額	差引
人件費	1,556,000	1,430,159	125,841
食料購入費	2,000,000	1,792,187	207,813
宅配準備費	1,360,000	1,264,344	95,656
合計	4,916,000	4,486,690	429,310

2019年度予算は、夏休み配送や利用者増を見越して対前年比 1.6 倍となったため、経費を改めて精査しながらこども宅食を運営しました。この見直しの結果、3月臨時便の経費を捻出することができ、2019年度決算総額は対前年比 1.3 倍となり、当初計画以上の活動ができました。



こども宅食

2019  
事業報告書

## 2019年のふるさと納税で文京区の「こども宅食」を応援してくださった皆様へ



文京区長

成澤 廣修

2017年に文京区で誕生した「こども宅食」は、今年で4年目を迎えています。その運営主体であるこども宅食コンソーシアムでは、「見えない貧困を見えないまま支援する」をコンセプトに、貧困であることを知られたくないご家庭の気持ちに寄り添いながら活動しています。

開始当初は、抽選によって 150 世帯へ配送しましたが、2018 年度以後は申込者全世帯へ配送することができています。また、2019年度は通常の定期便とは別に、給食がない夏休み期間における子どもたちの食対策として「7月夏休み配送」と、新型コロナウイルス感染症に伴う休校措置の対策として「3月臨時便」を実施しました。世の中の動きに合わせて柔軟かつ迅速に対応できているのは、寄附者の皆さまの温かいご支援があるからこそであり、心より感謝申し上げます。

ご利用家庭からは、全国の皆様の声援が食と共にしっかりと届けられているようで、見えないけれど誰かが支えてくれる、何処かで誰かが気にかけてくれているなど、人と人との繋がりに喜びのお声を聞くことが出来ております。

今後も、ご利用家庭のお気持ちに寄り添いながら、寄附者の皆様のご期待に応えられるよう精一杯取り組んでまいります。子どもたちの未来のため、引き続きのご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 2019年度実績

### 配送回数



8回

(夏休み特別便・コロナ対応の臨時便配送を含む)

### 平均配送世帯



586世帯

(年間4,686世帯)

(夏休み特別便・コロナ対応の臨時便配送を含む)

### 寄付企業



41社

(2019年累計)

## 2019年度 子ども宅食の歩み



2019.6 インパクトレポート(2018年度成果報告)公開

2019.7 事業報告会実施/「夏休み特別便」配送

2019.8 児童扶養手当や就学援助に加え生活保護を利用する家庭にも対象を拡大

2019.9 2018年度会計報告



2019.10 子ども宅食対象世帯の生活実態と支援ニーズに関するアンケート分析結果報告

2019.12 クリスマスに絵本をプレゼント/ふるさと納税目標額達成

2020.1 ご利用家庭への満足度調査の結果報告

2020.3 コロナ対策：一斉休校に伴い文京区「子ども宅食」臨時便の配送

## コロナ対策：子ども宅食臨時便を配送

2020年3月2日からの全国公立学校休校措置に伴い、子ども宅食利用中の家庭を応援するため、臨時便を620世帯に配送いたしました。

配送に先立ち、利用家庭にアンケートを行い、約300世帯から回答を得ました。回答からは「三食食べる人数が増え、献立も頭を悩ませています」「食べ盛りで、毎日三食のメニューを考えるのもストレスになっています」などの声が寄せられ、食事の準備の負担や、食費の増加への不安をかかえる方の状況が見えました。

アンケートに寄せられた要望や課題について検討し、3月15日～3月20日にかけて、臨時便の配送を実施。アンケート結果を鑑み、子どもたちが簡単に食事の用意ができるような食品やおやつを揃えてお届けしました。



### トピックス

岩手県盛岡市から1.2トンのお米をご寄付いただきました(2019年2月に友好都市として文京区と連携を開始)

事業報告会では、応援いただいている企業など24社にお集まりいただく

満足度調査では98.6%のご利用家庭が満足と回答

岩手県盛岡市から1.2トンのお米をご寄付いただきました

本当に助かっております。配達して頂く方のお気遣いのお声かけなどとても嬉しいです。子どもたちも普段あまり買ってあげられないお菓子やジュースに大喜びです。ありがとうございます。

いつも本当に有難うございます。お菓子は買ってあげる余裕がないのでとても嬉しいです。学校が休みでお昼に利用できる物も多々あり助かりました。

いつもありがとうございます!本当に感謝しております。そして、元気いっぱいになって、明日からも頑張れます。

ご利用家庭から感謝の声が届きました!



おいしいお米、パスタとパスタソース、お菓子等々ありがたく子供といただきました。何より、スタッフの方のお元気ですかと言うお声掛けがうれしかったです。

今回は特に体調不良で買い物に行けな中でしたので、食品など大変助かりました。ありがとうございました。

このたびは3月の臨時便をお届けくださりありがとうございました。大変助かりました。特に子供はお菓子を大変よろこんでいました。

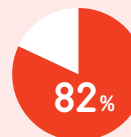


昨日、子ども宅食を受け取りました。この度は、コロナウイルス感染症が蔓延する状況の中、欲しい物ばかりを支給していただきまして、本当に有り難いです。配送の方はいつもより、量が多く、ご苦労さまでした。ありがとうございました。

このような時期にこんなにたくさん本当にありがたいです。みんなとてもハッピーな気持ちです。感謝いたします!

## 利用家庭の変化

子ども宅食では「社会的インパクト・マネジメント」を導入し、事業が生み出す社会的価値の可視化や検証、評価結果をもとに事業活動の改善や運営力の強化を目指しています。その一環で、ご家庭にアンケート調査を行いました。その一部を紹介します。



回答者の82%に「気持ちが豊かになる」「社会とのつながりを感じられるようになった」など、前向きな変化がありました。

### 社会的インパクト・マネジメントとは

「社会的インパクト」とは、短期・長期の変化を含め、事業や活動の結果として生じた社会的・環境的な成果のこと。「社会的インパクト・マネジメント」とは、事業運営により得られた事業の社会的な効果や価値に関する情報にもとづいた事業改善や意思決定を行うことを目指します。